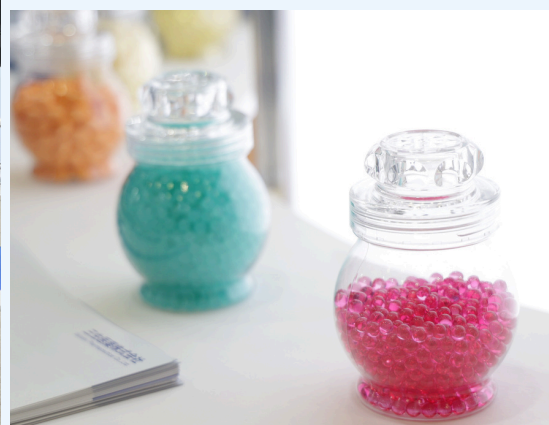




## 医薬品事業部として展示会に出展しました

5月20日～5月22日まで、幕張メッセで開催された『インターフェックス Week 東京』に出展し、当社が培ってきたソフトカプセル技術を活かした医薬品分野への展開について紹介しました。



## 1Qの注目トピックス



### プロジェクト

#### 福利厚生サプリ配布施策の成果を公表

「三生ウェルネス・プロジェクト (Sunsho Wellness Project)」では、全社員（派遣スタッフ含む）約1,070名を対象に、自社製造サプリメントを6か月間無償配布しました。終了後に実施したアンケートでは492名から有効回答を得て、「会社が社員の健康を大切にしていると感じた」と回答した社員は73%に達するなど、健康意識の向上やエンゲージメント向上につながる成果が確認されました。

⇒ 詳しい内容はHPにてご覧ください。



### 製造

#### 第11回QCサークル全社大会を開催

##### — 進化する現場の改善力

6月11日、第11回QCサークル全社大会を開催しました。

品質と生産性のさらなる向上を目指し、全社で推進するQCサークル活動（小集団改善活動）の成果を披露・共有する年に一度のイベントです。社内およそ50のサークルがそれぞれの課題に向き合い、切磋琢磨しています。本年度は、大洲工場の『あるばかサークル』が最優秀賞に輝きました。



### 新商品

#### ホヤ由来プラズマローゲンに着目した一般加工食品「ほやの身が入ったお味噌汁」を発表

本商品は、日本人にとってなじみ深い味噌汁という食品形態を通じて、ホヤ由来プラズマローゲンの素材価値をより身近に届けることを目指して開発されました。また、宮城ほや協議会の推薦制度において、第1号の推薦商品として認定されています。



PICK UP

## 中京テレビ『アプデの森』にて、当社のたい肥化プロジェクトが放送されました

### 植物性カプセルだから実現できる“土に還る”取り組み

当社では、植物由来の原料で作られたカプセルの特性を活かし、規格外のカプセルをたい肥として再活用する取り組みを進めています。

植物性だからこそ可能な、規格外カプセルが再び土へと還る資源循環の仕組みです。

こうした取り組みに関心を寄せていただき、中京テレビ『アプデの森』（ナビゲーター：林修氏）にて取材いただきました。

6月29日に愛知・岐阜・三重の東海3県で放送され、現在は『アプデの森』YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。



『アプデの森 YouTubeは  
▼こちら▼



## SLC（三生ラーニングセンター）による、新卒研修がスタートしています

三生医薬の社内教育機関「三生ラーニングセンター（SLC）」は、「好きな会社で、素敵な仲間と、面白く仕事をする」をビジョンに、社員一人ひとりの成長と主体的な挑戦を支えています。設立以来、オーナーシップ人材の育成を軸に、企業文化の醸成にも取り組んでいます。

新卒研修では、「社会人基礎」「ものづくり理解」「会社理解」「ルール・コンプライアンス」の4分野に分け、入社直後から段階的に実施しています。

現在（2026年6月上旬時点）は、3つの職場を体験する”職場実習”を実施中です。

今回は、SLCでの職場実習の様子をご紹介します。

SLCでは、「HR本部の仕事のやりがいや大変さを体感する」ことを目的に実習を実施しました。その中で、「現在実施しているイベントや研修の改善提案」をテーマに、企画立案に取り組みました。

実習で出されたアイデアの中には、現役のSLCメンバーからも「実際に良いものはぜひ取り入れていきたい」とのコメントが上がり、新入社員ならではの視点が、新たな取り組みにつながる可能性も感じられました。

